

不適合情報

2017年12月7日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(C)制御盤内継電器配線の改造作業時、安全処置不足により直流125V分電盤(B)に地絡を示す警報を発生させたことを確認した。当該事象の原因を調査。	G III 以下

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋換気空調系給気風量調節計に故障を示す表示ランプが点灯・消灯を繰り返すことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	その他	散水車で道路清掃作業時、散水車をガードレールに接触させ散水車およびガードレールが損傷したことを確認した。当該部を点検・修理。	